

\*2012(平成24)年度版\*

# 使った割り箸



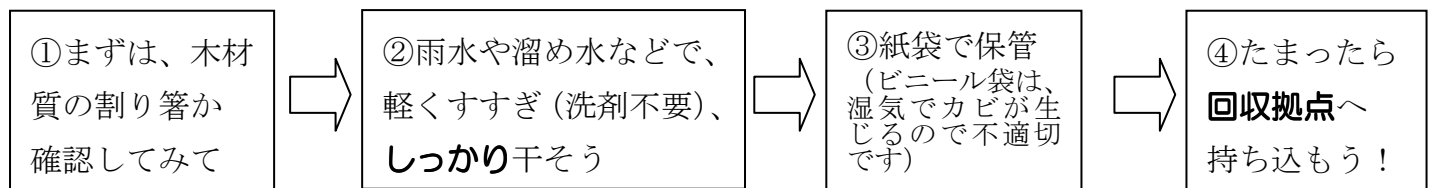
# 捨てないで★

## ～ゴミにしたら、もったいない～

木材質の割り箸は、紙の材料としてリサイクルすることができるよ♪

割り箸3膳で、ハガキ約1枚分、  
割り箸2キロで、ティッシュBOX約3箱分の紙資源に生まれ変わるんだって！

## ★使った割り箸をこうしよう★



回収拠点は、千葉市内のボランティアセンター(中央区・若葉区・緑区)のほか、富津市岩瀬、佐倉市西志津、四街道市和良比 などにあります。詳細は、HPをご覧ください。お問い合わせください。

☆飲食店や団体やイベントなどで、一度に大量に(約10キロ以上)リサイクルされる場合は、直接届ける先をご案内していますので、ご連絡ください。

★ ご注意!! ★  
**竹箸はリサイクル対象外です!**  
 ( ↑竹材質の割り箸 )

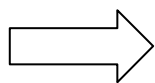
「木材質の割り箸」の見分け方  
 割り箸の頭の切り出しの部分を上から覗いてみよう☆

- ・滑らかな風合い、もしくは年輪の筋が入っているものなら「木材質」→紙リサイクル可能
- ・数の子みみたいにブツブツした斑点が見えるものなら「竹材質」→回収していません

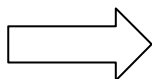
問い合わせ先 NPO法人 ちば環境情報センター  
 043-223-7807 <http://www.ceic.info/> (検索) ちば環境情報センター

回収拠点に集められた割り箸は・・・、

① ボランティアの手で、王子斉藤紙業(株)へ運び込まれます。



②他製品を積んだトラックの片隅に一緒に乗せてもらい、愛知県春日井の王子製紙工場へ運ばれます。



④そして、いろんな紙製品に大変身していきます！



③割り箸専用ラインで約3分の1の長さにされ、紙の原料として使われます。

\* 工場までは、当プロジェクトのオリジナルルートで送っています \*

2011年度の割り箸回収総量は、**約1500kg**でした。  
延べ**約27万人分**の割り箸が、**約9万枚**のハガキ分の紙にリサイクルされたこととなります。たくさんのご協力どうもありがとうございました。  
1人1人がひと手間かけて集めてくださることが、大きな環境保全へと繋がっています。これからも、あなたの手で、ゴミから紙資源へ生まれ変わらせてください。そして、知人や割り箸を使用している飲食店などにも伝え、このリサイクルの輪をみんなの手で少しずつ大きく広げていきましょう♪

## 知ってる？ 割り箸の環境事情

日本で1年間に使われている割り箸は、約190億膳。  
しかもそのほとんどが**外国材**なんですって。



外国では、山が丸ごと伐採され、丸太ごと割り箸にされることも多いそうです。  
10年20年と育った木からできた割り箸を、ポイッと捨ててはかわいそう！

☆割り箸リサイクルを通して、地球の環境のことを、もっと考えていきたいですね☆

外出時には、オシャレにカッコ良くMY箸を持ち歩いて、割り箸を断ることも習慣づけていきましょう♪

最近、塗り箸を使うなど、環境に配慮した飲食店や食堂も増えてきています。このようなお店や企業が、もっともっとたくさん増えていくといいですね☆



\*\*\* このチラシは、ちば環境情報センターHPからご自由にダウンロードいただけます \*\*\*